

令和3年度 新宮町立新宮東小学校 学校経営構想図

【児童の実態】

- 素直で明るい児童が多く、全体的に支持的風土が培われている。各種学力調査結果は全国平均を上回る。
- 不登校傾向の児童など個別指導が必要な児童が増加傾向にある。

【学校の教育目標】

地域を愛し、主体的に行動する
たくましい子どもの育成

※重点目標

支え合い、学び合い子どもの育成
～組織の機能化による共通理解・協働実践の徹底を通して～

【教職員の実態】

- 経験年数が少ない職員の割合が多いが、子ども一人一人を大切に、責任を持って職務に取り組もうという意欲を持っている。
- キャリアステージに応じた指導力を身に着けた教職員も多い。

めざす学校像

- さわやかな挨拶が響き合う、活気のある学校
 - ・相手意識を持った挨拶
- 安全が確保され、美しく清潔感のある学校
 - ・清掃、整理整頓の徹底
 - ・危機管理の徹底
- 家庭や地域とともに成長する学校
 - ・教育目標の共有化
 - ・誇りを持てる学校

めざす児童像

- 支え合う子(挨拶・よさ見つけ)
 - ・進んで人と関わり、返事や挨拶をする子
 - ・違いを認め、助け合う子
 - ・ルールやマナーを守る子
- 学び合う子(聴く・話す)
 - ・進んで考えを伝え、広げたり深めたりする子
 - ・学習の構えができ、粘り強く取り組む子
 - ・毎日読書をする子
- 鍛え合う子(掃除)
 - ・口を閉じ、丁寧に掃除を頑張る子
 - ・早寝、早起きし、栄養のバランスよく食事する子
 - ・進んで運動し、安全に過ごす子

めざす教師像

- チームとしての自覚を持ち、互いに高め合い、協力し合う教師
- 子ども一人一人の個性や特性を尊重し、子どもを大切にする教師
- 専門職としての指導力を高め続ける教師
- 教育公務員として高い規範意識、遵法意識、倫理観を持つ教師

教育課題

- 自尊感情及び自他を大切にする心の育成
- 規範意識、及び、たくましさ(忍耐力・責任感)の育成
- 心身ともに健康状態を維持、改善していこうとする実践力の育成
- 知識・技能を状況に応じて適切に活用(交流・表記等)することができる力の育成

経営課題

- 目標像や方策を明確にした組織的協働実践(全職員のベクトルをそろえる場の設定・職員会議等充実)
- 各種問題の未然防止、早期発見、早期対応の徹底(仲間づくり委員会と学年研修会の連動・心の相談委員会での共有理解)
- 成功体験の積み重ね、及び、清掃活動の徹底(体づくり委員会と学年研修会の連動)
- 学び方の共通理解を図る研修(学びづくり委員会・特別支援教育委員会と学年研修会の連動)

経営の重点(重点目標達成のための方策)

1 学校全体のチーム力の向上(共通理解、共通実践の徹底)

- めざす子ども像の重点5項目の指導の徹底を図る。
- 全職員のベクトルをそろえる共通理解の場として職員会議を実施する。
- 学年主任研修会での形成的評価により、めざす子どもの姿と手だての共通理解を図る。
- 学年主任が中心となり、学びの協働体として指導力の向上を図る学年研修会を実施する。
- 4つの教育活動委員会を機能化させ、協働実践案の共通理解を図る。

2 安全・安心を確保するとともに向上心を喚起する教育環境整備(危機管理等の徹底)

- 施設・設備・備品・教室環境等の安全点検と即対応による改善を図る。
- 具体的場面を想定した危機管理研修等により危機管理体制の徹底を図る。
- 向上心を喚起する学校の教育目標と関連づけた各種目標等の掲示を行う。

3 個の状況に応じた生徒指導の充実

- 生活アンケート、面談、行動観察等による児童の状況把握と支援を行う。(SC・SSWとの連携)
- 保護者との信頼関係の充実を図る。(電話・家庭訪問による情報共有)
- 差別的な発言等を生み出さないための、言葉に対する日常的、計画的な指導を行う。

4 新学習指導要領の趣旨に則った授業の創造

- 主体的、対話的で深い学びができる授業力向上を図る。(※学年研修中心)
- 東小スタイルの学習規律の定着を図る。

5 めざす子どもの姿の達成に向けたCSの推進

- 保護者や地域への啓発、及び、連携活動(互恵関係の活動)の充実を図る。

6 学校への信頼感を高める教職員一人一人の自己研鑽の充実、不祥事防止の徹底

- キャリアステージに応じた指導力向上研修や不祥事防止のための取組の徹底を図る。

7 GIGAスクール構想の推進

- ICT機器の効果的な活用を図る。